

【算数】

「※」は学習するときのアドバイスです。

＜勉強すること＞

◆ 3つの数のかけ算（教科書18ページ）

$2 \times 3 = 6$ だね。

では、 $2 \times 3 \times 4 =$

いくつになると思う？

あれ？ 今まででは2つの数のかけ算だったけど…
3つの数のかけ算もできるのかな？

1こ50円のドーナツが、1箱に4こずつ入っています。
2箱では、何円になるでしょうか？

2つの箱に、問題文のようにドーナツの絵をかいてみよう。

※算数で図をかくときは、かんたんなものでいいよ！

※1箱には、いくつドーナツが入っているかな？

どんな式になるかな？
もし出せるなら、
答えも出してみよう。

※1箱には50円のドーナツ
が4つ入っているね。
4こが2箱あるから…。

はこ
箱

はこ
箱

※「50円」はどこに
書くといいかな？

自分の考え

式

答え _____ 円



2人の考えのちがいは何かな？
自分の考えににているのはどちらかな？

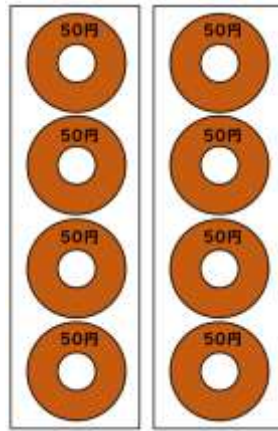
はるさん

$$50 \times 4 = 200$$

$$200 \times 2 = 400$$

答え 400円

.....を
先に計算しているよ！



ゆきさん

$$4 \times 2 = 8$$

$$50 \times 8 = 200$$

答え 400円

.....を
先に計算しているよ！

2人の式を、それぞれ1つの式に表してみよう。

$$\square \times \square \times 2 = 400$$

$$50 \times (\square \times \square) = 400$$

※ () は「先に計算する」といういみだね。

かけ算では、前からじゅんにかけても、後の2つを先にかけても、
答えは同じになるんだね。

算数のことばで「^{けっごう}結合のきまり」といいます。

$$50 \times 4 \times 2 = 50 \times (4 \times 2)$$

<「 $50 \times 4 \times 2$ 」と「 $50 \times (4 \times 2)$ 」のかけるじゅんばんのちがいをせつ明しよう>

.....
.....

3つの数でもかけ算は… (できる ・ できない)

どちらかに○を
つけよう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

◆3つの数のかけ算（教科書 P18）

- ・「 $\bigcirc \times \triangle \times \square$ 」のように、3つ口のかけ算に子どもが初めてふれる場面です。問題を読んでも、問題場面の理解が難しいことも多いと思います。簡単な図をかくことが、問題の意味を捉える助けとなり、式を立てる力を高めます。
- ・「結合」という言葉は難しい言葉です。ここでは、「計算の順番を変えても、かけ算は答えが同じなんだ！」ということ子どもが捉えられることが大切です。